

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科： 地理歴史 科目： 歴史総合 単位数： 単位 2

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： 大倉

使用教科書： 新選歴史総合（東京書籍）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそれの中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。	○近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史的にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。	○近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ○より良い社会の実現を視野に、自身とのかかわりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見出そうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	○私たちの生活や身近な地域などにみられる諸事象を基に、近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、その諸事象と日本や日本周辺の地域および世界の歴史との関連性について考察し、表現する活動を通して、それらが日本や日本周辺地域、および世界の歴史とつながっていることを理解する。	○歴史の扉 (1) 歴史と私たち (2) 歴史の特質と資料	○私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解する。 ○複数の資料の関係や異同に注目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現する。 ○科目全体の学習の見通しを立て、課題を追究しようとしている。	○	○	○	2
	○近代化の歴史に関わる諸事象のうち「労働と家族」に関する複数の資料を活用し、それらの資料から情報を読み取ったりまとめたりする学習活動を通して、近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、本省の学習に対する見通しを立てる。	○近代化と私たち (1) 近代化への問い	○近代化に伴う生活や社会の変容について諸資料から情報を適切に読み取ったり、まとめたりしている。 ○近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。 ○近代化に伴う生活や社会の変容について、学習の見通しを立てて課題を追究しようとしている。	○	○	○	1
	○18世紀の東アジア諸国の外交に着目して、18世紀の東アジア諸国における経済活動の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、18世紀の東アジア諸国同士の国際関係やそれぞれの国の経済発展について理解する。	(2) 結びつく世界と日本の開国	○18世紀の東アジア諸国の諸相について、諸資料から読み取り、理解している。 ○18世紀の東アジア諸国がどのような関係を築き、どのような経済発展をしていったのかについて、多面的・多角的に考察し、ワークシートなどに表現している。 ○18世紀のアジア経済と社会について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	○18世紀後半以降の欧米の市民革命の動向を理解し、政治変革の特徴などに着目して、主題を設定し、社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。	(3) 国民国家と明治維新	○市民革命と、市民社会の形成について、諸資料から読み取り、理解している。 ○アメリカ独立革命やフランス革命が世界にどのような影響を与えたのかについて、多面的・多角的に考察し、ワークシートなどに表現している。 ○立宪体制と国民国家の形成について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	○自由・制限の観点を基に、貿易に関する問題について主題を設定し、事象の背景や原因、結果や影響などに着目しながら多面的・多角的に考察し、表現することを通して、現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。	○近代化と現代的な諸課題 (4) 近代化と現代的な諸課題	○現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史について理解し、説明している。 ○近代化に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、主題について、現代的な諸課題に関連付けて、多面的・多角的に考察し、その結果を表現している。 ○「近代化と私たち」における自身の学習の経緯について、自身の関わりを踏まえて振り返るとともに、次の学習へのつながりを見出そうとしている。	○	○	○	1
○「国際関係の緊密化」「アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭」「植民地の独立」「大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化」「生活様式の変化」などのうちからテーマを1つ選び、資料を活用しながらそのテーマに沿って国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現する。	○国際秩序の変化や大衆化と私たち (1) 国際秩序の変化や大衆化への問い	○国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について、諸資料から、情報を適切に読み取ったり、まとめたりしている。 ○国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。 ○国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について、学習の見通しを立て、課題を追究しようとしている。	○	○	○	1	



		特徴と日本の役割などについて考察し、結果を表現している。 ○冷戦終結後の国際政治の変容と課題について振り返り、自ら学習を調整しようとしている。	○	○	○	60
--	--	--	---	---	---	----